

Open Talks!

2021.9

まだまだ暑さが続く9月。汗や皮脂によるお気に入りのジュエリーの変色や汚れが、特に気になる季節ですね。
そこで、家庭でもできる簡単なメンテナンス方法をご紹介します！
新砂センターの得意分野である、簡単な修理方法もいくつかピックアップいたしました。
大切なジュエリーをもっと長く綺麗に使用できるよう、是非試してみたいはいかがでしょうか。

★ヨーグルトでジュエリーメンテナンス！★

ヨーグルトには汚れを分解してくれる成分があるとの事。
ヨーグルトに含まれる乳糖や乳酸、乳脂肪などの自然の成分で、
黒ずみが分解され、アクセサリを綺麗にしてくれる作用があるようです。
お手入れ方法は簡単！
ヨーグルトにアクセサリを10分程浸けた後、水で綺麗になるまで洗い流して、
柔らかい布できちんと拭きあげます。

- *用意するもの*
- ・無糖のヨーグルト
 - ・容器（紙コップ等でもOK）
 - ・乾いた柔らかい布



早速、実際に試してみました！
シルバー素材、ゴールド素材それぞれ試してみたところ、
ゴールド素材の方がくすみが取れてキラキラと綺麗になりました！

★お酢で簡単？！真鍮の黒ずみと元の輝き！！

変色の原因として、真鍮に付着した汗や皮脂が空気に触れることによりサビが発生し、そのサビが黒ずんで見えることが原因としてあげられます。
変色していく様を楽しむのも、真鍮アクセサリの良い所ですが、輝きがある状態で身につけたい方も多いため、
変色戻しの方法として、家庭にあるもので簡単に出来る方法をご紹介します。

- *用意するもの*
- ・お酢
 - ・少し深さのある容器（ココットなどが最適）
 - ・乾いた布
- ①アクセサリが浸かるくらいのお酢を容器に入れます。
 - ②お酢を入れた容器に、アクセサリを入れて2～3分待ちます。
※3分以上つけてしまうと赤く変色してしまう恐れがある為、3分以上はつけないよう注意！
 - ③水で十分にすすぎ、乾いた布でしっかりと水気をふき取ります。



!!試す前に!!
実際にアクセサリをお試しいする際は、真鍮のみの物をお試しいください。
天然石や真鍮以外の金属が付いている場合、破損の恐れがあります。
いきなりアクセサリで試すのはちょっと不安・・・という方の為に
まずは同じ真鍮で出来ていて、手軽に入手できる5円玉で黒ずみの取れ具合を見てみましょう。

*黒ずみの取れ具合を確認！
しっかりと取れているのが
わかります。

★爪楊枝でできる！ネックレスの絡まりほどこ

ネックレスのチェーンにだんご状の結び目や絡まりができると、
ほどくのが本当に大変です。
慌ててほどこうとすると、余計に絡まって途方に暮れてしまうものです。
絡まったネックレスは、指で無理にほどこうとすると
・結び目がさらに固くなる
・チェーンの表面が傷つく
・チェーン自体が千切れる といったトラブルを引き起こします。
そこで、指で無理にほどこく必要のない簡単な方法をご紹介します！

- *用意するもの*
- ・爪楊枝

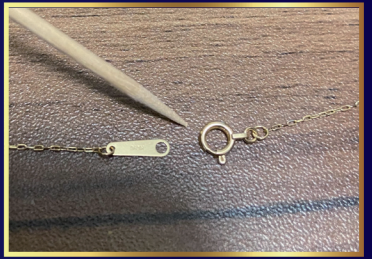
- ①だんごになっている部分を爪楊枝でほぐす
- ②簡単にほどこけました！



爪楊枝 1本あればほどこけますが、2本あると結び目に差し込んで絡まった部分を開きやすくなります。
先が尖っている針やピンセットなど金属製の道具は、使うとチェーンを傷つけてしまうのでおすすめできません。

★手廻し直せる！引き輪のさしみ

お気に入りのネックレスを長く愛用していると、
パーツの劣化が気になりますよね。
特に、消耗が激しい引き輪のお手入れについて、
手軽に出来る方法をご紹介します！



▲口部分へなじませるようにつけるのがポイントです。

- *用意するもの*
- ・ベビーオイル
 - ・爪楊枝

- ①ベビーオイルを爪楊枝の先端につけます。
- ②引き輪金具部分（可動する口の箇所）へ、なじませるように塗ります。
- ③乾いたクロス、またはティッシュでふき取ります。
たったの3STEPで完了です☆

解説：
引き輪の軋みは、中のバネとうまくかみ合わなくなるために起こります。
そこで、滑りの悪い箇所にベビーオイルを塗ると、
潤滑油を差した状態となるため、
スムーズに可動するようになります。

万が一ベビーオイルが付着しても、肌に優しいものなので、
肌荒れもせず安心です。
※襟元のある服にオイルが付着すると、
しみの原因となりますのでご注意ください。
※シルバー素材は変色の可能性があるため、推奨しません。

あとなご

どのアイテムにも共通して言えることですが、変色防止の為に着用後は必ず汚れをふき取り、ひとつずつ保管することが大切です。
チェーンの絡まりを防ぐ為にも、吊るして一本ずつ間隔をあけて保管などしましょう。
ピアスやイヤリングなどは、小さなチャック付きのポリ袋に入れて保管すると、変色原因となる空気に触れることなく保管でき、
また、紛失防止にもなりオススメです。（新砂センターのジュエリー在庫はほとんどチャック袋に入った状態で保管されています！）

日々のお手入れとして、大切なクロス使い分けをご紹介

セーム革

天然皮革を、拭きものとして加工した柔らかい革の為、
ジュエリーに付着してしまった汗や皮脂汚れを取り除くのに
適したクロスです。
着用後に、ジュエリーを保管する前に使用されることを
オススメいたします。

研磨剤入りクロス

主に金やシルバーの、簡単に落ちない汚れが付着している際に使用します。
その名の通り、クロスに研磨剤が練りこまれている為、
金属や天然石を強く擦ってしまった場合はキズが付いてしまいます。
また、メッキが施されているジュエリーに使用した場合は、メッキが剥がれてしまいます。
ご使用の際は注意書きを必ず読んでからお使い下さい！

今回ご紹介したメンテナンス方法は、あくまでも軽度な症状向けとなります。
あまりにも酷いものは、無理して直そうとせず購入店や修理店に相談をしましょう！
一緒に過ごす時間が増えるほど愛着がわくジュエリーと素敵な毎日を・・・☆